

35 徳島中央高等学校 定時制課程

1 学校の特徴

- ①修得した単位の積み重ねによって卒業が認められる単位制をとっています。高卒程度認定試験や資格・検定試験に合格した単位も認められます。
- ②1日の授業時間は原則として4時間です。また、修業年数は原則として4年間です。
- ③県内の高校でいち早くスクールカウンセラーを配置した学校であり、気軽に相談できます。
- ④3つの重点目標の達成を図ります。
 - 一人一人の生徒の基礎学力を充実させ、進路希望の実現を図ります。
 - 基本的な生活習慣を確立し、互いに人権を尊重し、自立した個性豊かな生徒を育成します。
 - 教職員の資質向上に努め、保護者や地域の期待に応える学校づくりを推進します。
 さらに毎月「中央ごみゼロキャンペーンの日」・「中央あいさつ運動の日」・「中央人権の日」・「中央学校開放の日」・「中央食育の日」を実施します。

〔昼間部の特徴〕

- ①午前部（8:35～12:00）と午後部（12:35～16:00）の2部制です。
- ②習熟度別学習やティームティーチング等により、学力の向上を図ります。
- ③定通併修や定定併修等により、3年間での卒業が可能です。
- ④2年次から選択する科目には、普通教科だけでなく商業科や家庭科の専門科目も数多く設けています。その選択の目安として、選択類型を設定しています。
- ⑤「通級による指導」を実施し、卒業後の自立に備えて、学習面や生活面で不安感がある生徒をサポートします。

〔夜間部の特徴〕

- ①就学時間は17:45～21:05です。
- ②少人数制により、基礎学力の向上を図ります。
- ③定通併修等により、3年間での卒業が可能です。

※ 定通併修では、本校の通信制課程で必要な単位を修得します。ただし、日曜日にスクーリングがあります。また、昼間部の定定併修では、午前部の生徒が午後の授業を受け、午後部の生徒が午前の授業を受けて単位を修得します。

2 志願してほしい生徒像

学科	志願してほしい生徒像内容
普通科	①将来への目標を持ち、チャレンジして自らの進路を切り開こうとする生徒。 ②基本的な学力を身につけようとする学習意欲を持ち、まじめに学校生活に取り組むことができる生徒。 ③自分自身を向上させたいという熱意と、「高校を卒業したい」という強い意志を持った生徒。 ④学びながら、働く意欲のある生徒。（夜間部）

3 選抜資料

特色選抜							一般選抜					第2次募集					
調査書	学力検査	活動記録	作文	個人面接	集団面接	実技等 実施 調査票	調査書	学力検査	個人面接	集団面接	実技検査	調査書	作文	面接	学校指定 教科の検査		実技 検査
															口頭 試問	筆記 検査	
							○	○	○			○	○	○			